

# 【小規模事業者持続化補助金（一般型）】のご案内（第16回公募分） 京都府商工会地域用 令和6年5月8日版

## 1. 【小規模事業者持続化補助金】とは？

小規模事業者の皆さんが経営計画に基づいて取り組む販路開拓などの取組を支援するため、それに要する経費の一部を補助金として交付する事業です。今回で10年目です。地域の商工会の支援を受けながら実施することが特徴です（会員・非会員は問いません）。令和5年度からは応募申請枠が5つになり、インボイス特例の要件を満たせば補助金額が最大250万円とパワーアップしています。

## 2. 補助対象となる事業者は？

▶ 小規模事業者であること

商業・サービス業（宿泊業・娯楽業除く）	常時使用する従業員の数	5人以下
サービス業のうち宿泊業・娯楽業、製造業その他	常時使用する従業員の数	20人以下

▶ 商工業の営利法人、個人事業主であること

補助対象となりうる者	株式会社、合同会社、有限会社、企業組合、個人事業主など
補助対象とならない者	医療法人、社会福祉法人、学校法人、系統出荷のみの農家など

## 3. どのような取組みに補助金が交付されるのですか？

(1) 対象となる経費は下記の10種類です。

- ①機械装置等費 ②広報費 ③ウェブサイト関連費 ④展示会等出展費 ⑤旅費  
⑥新商品開発費 ⑦資料購入費 ⑧借料 ⑨設備処分費 ⑩委託・外注費

(2) 具体的な補助金活用事例を記します（除外要件もありますので公募要領を参照ください）。

- ①サービス拡大のための機械装置の導入  
②高齢者を念頭に置いた座敷用椅子・テーブルの導入  
③屋根診断用に専用ドローンの導入  
④整骨院や美容院、エステサロン等の店内物販コーナー用の什器や照明の購入  
⑤テイクアウト事業用に温冷ショーケースの導入  
⑥新商品・新サービスのリーフレットの作成、配布  
⑦販路開拓のための自社Webサイトのスマホ・タブレット対応  
⑧展示会出展のための出展費用、交通費や宿泊費、通訳料  
⑨新商品の開発（ハラル対応のメニュー開発、自社生産布地でカバン等の制作）  
⑩古い納屋を改装してワークショップ等の体験メニューの提供  
⑪お客様用トイレを温水洗浄便座に改修  
⑫宿泊施設への客室専用露天風呂の設置  
⑬順番待ち客用のテント屋根、待合用ベンチの設置  
⑭移動販売のための車両改装工事  
⑮店舗改装、スロープ・自動ドア設置等のバリアフリー工事

※パソコン、タブレット、事務用プリンター、PC周辺機器等汎用性の高いものは補助対象外です

## 4. 申請者はどの程度の割合で採択されますか？

応募状況により、採択率は変化しますが、過去の全国の申請件数と採択件数の推移は以下の通りです。

回数 (申請締切日)	第9回 (令和4年9月)	第10回 (令和4年12月)	第11回 (令和5年2月)	第12回 (令和5年6月)	第13回 (令和5年9月)	第14回 (令和5年12月)
申請件数	11,467件	9,844件	11,030件	13,373件	15,208件	13,597件
採択件数	7,344件	6,248件	6,498件	7,438件	8,729件	8,497件
採択率	64.0%	63.5%	58.9%	55.6%	57.0%	62.5%

## 5. 申請枠にはどのようなものがあるのですか？

	一般枠	賃金引上げ枠	卒業枠	後継者支援枠	創業枠
補助率	2/3	2/3(赤字事業者は3/4)	2/3	2/3	2/3
補助上限額	50万円	200万円	200万円	200万円	200万円
インボイス特例	上記上限額に50万円を上乗せ				

## 6. 補助金の申請手続きを教えてください

(1) 受付締切は次の通りです（応募は電子申請のみ）。

第16回公募受付締切 ⇒ 令和6年5月27日（月）

※商工会の支援計画書の発行が前提となりますので締切一週間前までには依頼してください。

※同一事業者からの応募は1件とします。

※第15回との重複申請はできません。

(2) 申請方法（商工会議所地域の方は最寄りの商工会議所に相談ください）

★京都府商工会地域の方の公募要領のダウンロード先：<https://www.kyoto-fsci.or.jp/>  
（京都府商工会連合会ホームページ⇒小規模事業者持続化補助金ページ）

★申請前に最寄りの商工会に相談いただき、支援計画書の発行を依頼してください。

【電子申請】

持続化補助金＜一般型＞申請ポータルサイト（jGrantsではありません）

<https://16th.jizokuka-portal.info/>

※書面での申請はできませんのでご注意ください。

## 7. 補助金の審査・採択はどのようになるのですか？

(1) 提出された公募申請書を外部有識者にて書面審査を実施した後、全国商工会連合会で決定。書面審査は申請書類が全て揃った申請書に対して、下記の観点で行います。

- ①自社の経営状況分析の妥当性  
②経営方針・目標と今後のプランの適切性  
③補助事業計画の有効性  
④積算の透明・適切性

(2) 下記に該当する場合に政策的に加点を行います。

（申請要件や必要な手続きに関しては公募要領をご覧ください）

【重点政策加点】①赤字賃上げ加点 ②事業環境変化加点 ③くるみん・えるぼし加点 など

【政策加点】①賃上げ加点 ②パワーアップ型加点 ③経営力向上計画加点 ④事業承継加点  
⑤過疎地域加点 ⑥一般事業主行動計画策定加点

(3) 応募者に採択・不採択の結果を通知します。

採択案件は事業内容をWeb等で公表されます ※審査結果の問い合わせには応じられません。

採択発表・交付決定日は8月頃です。

(4) 交付決定を通知します。事業実施期間は交付決定日～最長令和6年11月4日（月）です。

本案内文は商工会地域の事業者向けです。商工会議所地域の事業者は最寄りの商工会議所にお尋ね下さい。